



37 創立：1984.7.10/証認：1984.8.6
国際ロータリー第2660地区

大阪鶴見ロータリークラブ会報

事務所：〒534-0026 大阪市都島区網嶋町9番10号 太閤園内
電話：06-6357-8171 ファックス：06-6357-8011
例会日：毎週火曜日 12時30分/例会場：太閤園
会長：濃添敬造/幹事：吉羽潤司/SAA：中村浩一
電子メール：rcosatrm@cf.mbn.or.jp
ホームページ：http://rc-osaka-tsurumi.jp/



ロータリーは機会の扉を開く

特別会報 12月号

新型コロナウイルス 感染拡大防止のため、臨時休会

- <1693回> 2020年 12月 1日 本年度17回
- <1694回> 2020年 12月 8日 本年度18回
- <1695回> 2020年 12月15日 本年度19回
- <1696回> 2020年 12月22日 本年度20回

前回の報告

会長インフォメーション

PRESIDENT INFORMATION

会長：濃添 敬造

大ヒット書籍 サピエンス全史に学ぶ

会員の皆様お元気ですか。

通常通りの例会を実施していた11月7日ごろから大阪での感染者が急増しはじめ、東京を上回る日も出現し、ついに国が定める指標レベル4に手が届く状態となり、大阪府は感染拡大レベルを赤信号としました。

大阪鶴見ロータリークラブは、理事会のご承認を得て12月より例会の休止をさせていただいております。早く第3波の波が落ち着き、皆様とお会いできることを待望しております。

さて今回は、2019年大ヒットした ユヴァル ノア ハラリー著サピエンス全史について考えてみました。サピエンス全史は全世界で1200万部売れて、日本でも大ヒットしました。なぜこんな難しい本がそれほど売れたのでしょうか？ それは私たち人間がどこから来た？ という素朴な疑問を持ち続けているからではないのでしょうか？

そしてサルから進化した人類は、私たちホモサピエンス以外にも、沢山の種族がいたとされ、特にネアンデルター

ル人は、私たちホモサピエンスと同程度の知能を持ち、道具を使い、言語を操り、体力は私たち以上にあったとされています。ではどうして、そんな強力なライバルに打ち勝って、私たちホモサピエンスの祖先は勝ち残ってきたのでしょうか？ハリリ氏は、著書の中で、私たちホモサピエンスの祖先には認知革命があったと言っています。それがあって人類の生存競争に勝利を与えたのではないかと問います。

認知革命とは、フィクションを集団で信じる力だったといえます。人類のフィクションとは、地球上には実際には存在しない人に名前をつけ、集団に名前をつけ、ストーリーとして認知する国家という共同幻想、貨幣・お金という共同幻想、神・宗教という共同幻想を次々生み出しました。この認知革命がその後、人類に農業革命をもたらし、産業や科学革命をもたらしたという説を提案しています。つまり個の力としてはすぐれたネアンデルタール人より、集団として拡散、増殖していくフィクション情報を持ったホモサピエンスが勝ち残ったという考え方です。

しかしこのフィクション情報が氾濫する今の情報社会が我々ホモサピエンスを滅ぼすかもしれません。

基本的教育と識字率向上月間/ロータリーの友月間

大阪鶴見ロータリークラブテーマ「Regrowth(再び成長する)の機会を！」

12月1日に開催されました理事会にて下記のことが決定されました。

(1) 休会対応について

- (1.1) 年次総会はメール、郵便にての持回り方式にて行う事とし、回答を返さない会員の賛否意思については一定期限を区切った後に会長一任とされる事が承認されました。
- (1.2) 休会中は会報発行を月1回以上行うことといたします。
- (1.3) 事務局荒井さんの在宅勤務が承認されました。
- (1.4) 例会再開の判断は、従来通り前週水曜日の大阪府新型コロナ警戒信号が黄色のステージ1であればその週の例会を開催いたします。
- (2) 親睦委員会より全会員に太閤園のおせちを配布することになりました。おせちを希望しない会員には同等額の食事券を配布いたします。
- (3) 体調不良により木村会員の12月末での退会が承認されました。

＜新型コロナウイルス感染予防対策ポスター＞

地区から、ロータリークラブ・ロータリアンのための新型コロナウイルス感染予防対策ポスターが届きました。「例会場や多くの会員の目に留まる場所に掲示したり、週報と共に配布したり、感染予防への意識を高めるのに活用してください」とのことで、皆様の職場等においても、ご活用ください。

ポスターには、下記の3点の想いが込められております。

- ①今一度、基本的な予防策を徹底すること
- ②自分を守るということは周りの人たちを守ることに
- ③万が一感染された方が自分を責めないように、周囲が思いやりをもってサポートすること

＜地区大会＞

12月12日に地区大会が開催されました。特記事項につき報告いたします。

- ・国際ロータリー会長 ホルガー・クナークより今こそロータリーの意義を若い世代が中心に再定義する時である。女性の役割拡大が重要である。
- ・各クラブ紹介、インターアクトグループ、ローターアクト、チームRYLA、ロータリー学友会の紹介が動画(スライドショー)にて1クラブにつき1分程度の内容で行われました。
- ・簡ガバナーより
- ・1クラブあたりの会員数の平均が、世界では33名、日本では39名、当地区では45名とのことでした。

- ・ホーソン実験より「人は注目されることで生産性が高まる」傾向があります。
- ・究極の場面で誰を助けるのか？
 - 「母親」… かけがえのない存在
東南アジアや中近東に多い
 - 「配偶者」… 人生で一番重要なパートナー
西洋人に多い
 - 「子供」… 期待寿命が長い存在
日本人の大半
- ・簡ガバナーのご尊父の座右の銘
「君は君、我は我、されど仲良し 実篤」
- ・以上より本年度のテーマを "Back to the Future" 基本に戻って新しい未来へ と考えたそうです。
- ・コロナ禍で大変な状況ですが"するリスク"は勿論ですが、"しないリスク"も考慮しロータリーの活動を考えると良いとのことでした。
- ・今年度の決議については、以後に電子投票による決議となります。
- ・次年度の地区大会についても今年度と同様、1日のみの開催となるようです。

ロータリーの友12月号の紹介

委員
津野 友邦

＜横書き記事＞ ○ P13

卓話の泉 宝くじ当選確認は小まめに
東京浅草中央RC

日本での宝くじの登場は1945年のことで当時は織物や缶詰などが賞品で、販売総額は3億円相当(ちなみに2001年度は1兆円の大台越え、2018年度は8,046億円)だったそうです。当選しても支払い開始日から1年経過すると時効となり当せん金は受け取ることができなくなります。2017年度の販売総額が7,866億円だったに対し2018年度に時効となった当せん金はなんと127億円もあり、さらにこの中に4億円以上の当せん金が1本、1億円以上はなんと7本もあったそうです。今年も年末ジャンボの季節がやってきました、当たったら何に使おうかなと毎年考えますね、私はロータリー財団に寄付したいと思います(笑)。皆さん小まめにチェックしましょう!

＜縦書き記事＞ ○ P22

躍動する台湾

約500年前にポルトガル船が発見した島、未知の場所であり楽園のようだったということで「美しい島」を意味する「イーリャ フォルモサ」と名付けられ地図に示されるようになったそうです。

MRT(台北の大量高速輸送システム)のことや、101タワーのこと、温泉や寺院、食事についても記載

されています。

2021年は台北でロータリー国際大会が開催されますし、当クラブにおいては台北市華朋RCが姉妹クラブです。台北にますます関心を高めていきましょう♪

広報・IT・会報・雑誌委員会報告

委員長：山崎 修一

「さつまいもスクール収穫体験」の記事が、下記のように地区のホームページ (<https://www.ri2660.gr.jp>) に掲載されております。ぜひ一度ご覧いただきますようお願い申し上げます。

【社会奉仕事業】

さつまいもスクール収穫体験(大阪鶴見RC)

2020年11月18日(水)

2020年10月18日(日)、鶴見緑地の体験学習施設において「さつまいもスクール収穫体験」が開催されました。80組を超える応募者から当選した約60組のお子様と保護者を対象にしたものです。これは鶴見緑地パークセンターが主催し、大阪鶴見ロータリークラブが苗の提供等の協力をして、8年間にわたり毎年実施しているものです。

今年はコロナ禍のため、収穫までに数回必要な「つる返し、除草作業」は実施せず、収穫体験のみとなりました。三密を避けるために、60組を、9時30分、10時15分、11時、13時スタートの四つのグループに分けて実施し、ロータリアンは、参加者の検温、参加者のアルコール消毒、参加者の誘導等を行いました。11時スタートの時に当クラブの濃添会長がセレモニーの挨拶をいたしました。また、参加者から集まった寄附金15,676円を日本赤十字社大阪府支部に寄付いたしました。

さつまいもプロジェクトは、平成25年から継続している大阪鶴見ロータリークラブの社会奉仕事業です。その年の6月9日に鶴見区主催の「子供達の育成推進イベント」に参加し、サツマイモの苗1200株を寄付したのがスタートです。これを創立30周年記念事業として5年間継続することを決定いたしました。

平成25年11月4日には区民の皆さん、PTA、そして子供たちと総勢700名で収穫を行いました。

このプロジェクトは5年で終了することなく、多くの区民のご参加をいただき本年までずっと続いております。そのほかにも園内マップにありますように、「野鳥を呼び戻そうプロジェクト」「アーモンドの森プロジェクト」などを実施してきております。



国際奉仕委員会報告

委員長：津野 友邦

2021年ロータリー国際大会(台北) についてのご連絡

ガバナー 簡 仁一
地区国際奉仕委員長 木下 基司

拝啓 霜秋の候皆様におかれましてはますますご清祥のこととお喜び申し上げます。平素は地区ロータリー活動にご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、先般、本年度ロータリー国際大会早期割引登録のご案内を差し上げましたが、本日、2021年台北国際大会推進コーディネーター補佐の山本博史PDGより下記の通知が届きましたのでご連絡いたします。

- 1) 早期登録割引(365ドル)の受付締め切り日を下記の通り延期する予定です。
(今月のRI理事会に申請し承認の予定)
2020年12月15日(変更前)→2021年2月15日(変更後)
- 2) 2021年台北国際大会の開催方法は、2021年1月末のRI理事会で最終決定の予定です。

ご案内直後の情報変更で申し訳ございませんが、ご理解ご了承の程宜しくお願い申し上げます。貴クラブにおかれましては、今後の情勢の変化に伴う情報に十分ご留意のうえ、参加のご検討を頂きますようお願いいたします。コロナ禍が早期に収束し、台北で皆様にお目にかかることを願っております。

敬具

担当:津野会員

ロータリークラブは

新型コロナウイルスの 感染予防を徹底します！

いまは誰が新型コロナウイルスに感染してもおかしくない状況です。
ロータリアンとして節度のある行動を心掛け、全員で対応しましょう。

今一度、感染予防対策を確認してください。



万が一、感染してしまっても、悪いのはウイルスです。ロータリアンは互いを思いやりサポートしましょう。

Rotary
第2660地区

